

クラシキ文華新聞

Vol. 9

第9号発行のご挨拶



岡山県南部に位置する、倉敷市。このまちでは、歴史と伝統が常にアップデートされ、新しい文化が生まれています。例えば、町家や古民家を利用した新たな観光スポットが次々と生まれている、倉敷美観地区。例えば、日本初の私立西洋美術館である「大原美術館」。例えば、繊維産業を進化させてきた「国産ジーンズ発祥の地・児島」。このまちにあるのは、歴史や伝統だけではなく、そんな、倉敷で華開く新しい文化「クラシキ文華」の魅力がたっぷりとお伝えする「クラシキ文華新聞」第9号をお届けします。ぜひ、ご一読ください。



「手仕事の発信地」

特集

クラシキクラフトワークビレッジ



Kurashiki Craft Work Village



3月19日、倉敷美観地区の本町通りに、「クラフトワーク(手仕事)」をテーマにした複合施設「クラシキクラフトワークビレッジ」が誕生しました。倉敷市中心市街地活性化協議会の「町家リノベーションによる新魅力拠点づくり」の新計画事業として、呉服屋だった、倉敷格子やなまこ壁の意匠が残る築170年の木造2階建ての町家をリノベーション。「手ぬぐい・器・日本茶」「帽子」「帆布」「デニム」「ガラス」を扱う5店舗が集まりました。商品の販売はもちろん、製作風景を公開したり、ワークショップを開催したりと、手仕事の魅力を幅広く発信、また、2階には抹茶が味わえる本格的な茶室があり、日本の伝統文化を体感できる施設でもあります。

「倉敷は古くから民藝にゆかりが深く、手仕事が発達したまちです」と話すのは、同施設の代表・青山典雅さん。「倉敷を訪れる多くの人に、倉敷のことをもっと深く伝えられたら」と構想をめぐらせる中、「ただ商品を守るだけでなく、背景や空気感も一緒に伝えられないだろうか」という考えに至りました。それを具現化したのが、同施設の特徴のひとつである工房併設型のショップスタイルです。大きく取られた窓から製作現場が見学できたり、工房の一角でクラフト体験が楽しめたり、作る過程に焦点を当てることで、メイドイン倉敷のモノづくりに対する姿勢や品質の高さを知ってもらえるようにしたのです。

あの藤井聡太四段も優勝!

出場者からプロ棋士を多数輩出している 大山名人杯争奪「全国小学生倉敷王将戦」

倉敷市が生んだ「不世出の棋士」大山康晴十五世名人。全国の子ども棋士たちの目標となっている、大山名人杯争奪「全国小学生倉敷王将戦」は、大山名人が最も長く保持したタイトル「王将」(通算20期)にちなみ創設されました。低学年の部と高学年の部に分かれて都道府県単位で予選を行い、毎年8月に47都道府県の代表が倉敷に集います。

出場者から多くのプロ棋士を輩出しており、30年ぶりに公式戦連勝記録を塗り替えた藤井聡太四段は第10回(平成23年)の低学年の部の優勝者、その連勝を阻んだ佐々木勇気五段は第2回(平成15年)の低学年の部の優勝者です。



▲当時の藤井四段(左)と、昨年の倉敷王将戦(右)

くらしきマメ知識

歴史と文学のまち、真備
奈良時代の偉人「吉備真備公」ゆかりの地であり、作家・横溝正史が、名探偵「金田一耕助」を生み出したまち。

果物と花のまち、船穂
温暖な気候と、高梁川の豊かな水を生かし、マスカットやスイートビーなどの栽培が盛んなまち。

大原美術館
倉敷の実業家・大原孫三郎が、洋画家・児島虎次郎に託して収集した、西洋美術などを展示する日本初の私立西洋美術館。

倉敷美観地区
天領として栄えた時代の風情と美しい景観を色濃く残すまち。

国産ジーンズ発祥の地、児島
足袋・学生服・作業服と、繊維のまちとして発展し、日本で初めてジーンズを国産化しました。全国のジーンズファンからの注目を集めています。

水島コンビナート
瀬戸内海に臨む、約2500haの空間に、250を超える事業所が立地する水島コンビナート。美しく光る夜景は「夜景100選」にも選ばれています。

レトロな港町、玉島
備中の玄関として栄えた港町で今でも当時の商家や土蔵が残っています。昭和レトロな商店街など、ノスタルジックな町並み散歩も楽しめます。

倉敷って、こんなところ。

編集後記

藤井聡太四段の大活躍で、空前の将棋ブームですね。倉敷は、大山名人ゆかりの将棋のまち。5月には、第75期名人戦第5局が倉敷美観地区で開催され、佐藤大彦名人と稲葉陽八段の熱戦がまちを沸かせました。全国将棋サミット、全国小学生倉敷王将戦、公式女流タイトル戦「倉敷藤花戦」と、倉敷では今後も、将棋イベントが目白押しです!(安藤・村上)

WEBもチェック!

http://citysales.city.kurashiki.okayama.jp/

クラシキ文華 検索

倉敷市公式 Facebook
https://www.facebook.com/KurashikiCity

倉敷市公式 Instagram
https://www.instagram.com/kurashiki_city/

クラシキ文華新聞 Vol.9
平成29年7月吉日発行
【編集・発行】
クラシキ文華新聞編集部
(倉敷市くらしき情報発信課内)
〒710-8565
岡山県倉敷市西中新田640
TEL086-426-3061
FAX086-426-4095
pubinfo@city.kurashiki.okayama.jp

オープンの日、目を細める青山さんの視線の先には、作家による実演を興味深くのぞき込む人、工房から聞こえるミシン音をBGMに商品を買求める人、2階の茶室で抹茶を味わう人など、思い思いに過ごすさまざまな世代のお客さんの姿がありました。

「今後は2階のフリースペースを、ギャラリーやトライアルショップとして開放しようと思っています。モノづくりに携わる人たちの交流の場、刺激の場になれば」と今後の展望を描く青山さん。国内外から訪れる人、作り手、そして商品を結ぶ「クラシキ クラフトワークビレッジ」の物語は、これから始まっていくのです。

クラシキ クラフトワークビレッジ
倉敷市本町1-30 ☎086-697-6515



「クラシキ クラフトワークビレッジ」のメンバーたち

■くらし器てぬぐい Gocha

■町家空間 VOMN (ヴォン)

暮らしを彩る器、オリジナル手ぬぐい、日本茶を扱うショップ。倉敷格子をモチーフにしたクラシキチェック、倉敷川や白壁の町並みを描いた倉敷モチーフ柄など、200種類以上の手ぬぐいを販売する。店内の一角では、スタンプを押してオリジナル柄を作る手ぬぐい作り体験も開催。2階に設けられた「町家空間 VOMN」は、日本文化とモノづくりに携わる人たちの発信の場。国宝の茶室「如庵」を模した「N庵」で、本格的な抹茶(有料)が楽しめる。立派な梁が印象的なフリースペースは、ギャラリーやトライアルショップとして開放。中庭を望む開放的なテラスもあり、思い思いに過ごすことができる。



代表 青山典雅さん



■eritto store + ERITTO&Co,labo

ギフト、トラベル、クローゼットの3つをコンセプトにした、創業55年以上の帽子メーカーの直営店。店の半分を占める工房では企画・デザインから縫製までを一貫して行い、ショップでは帽子はもちろん、帽子に合うウエアも幅広く販売。同店を含め、倉敷美観地区内に3店舗構える人気店。



代表 襟立重樹さん

■CRAFT WORK inc. ARAPAAP ORIGINAL

帆布を使ったオリジナルバッグや、シルクスクリーン加工を施したウエアを提供する服飾メーカー。バッグやウエアの着色はハンドペイントで行うため、一点一点異なる表情が楽しめる。男女問わず着こなせるデザインも魅力のひとつ。今後は、シルクスクリーンを使ったワークショップも開催予定。



店主 奈良林賢治さん



■Blue Trick

デニムに縫や刺し子などさまざまな技法を加え、オリジナリティあふれる生地で作るウエアを提供。ジーンズはもちろん、デニムシャツ、デニムスカートなど種類も豊富で、経年とともに増す風合いが美しい。店内の一角では、ダメージ加工を施したランチョンマットを作るクラフト体験も楽しめる。



代表 水谷哲士さん

■aun

ガラス作家・江田明裕さんによる工房兼ショップ。ガラス棒を炎で溶かし、色や形を加える「バーナーワーク」という技法で、アクセサリとペンを製作する。アクセサリは、繊細で立体的な模様が生かされたペンダントトップが中心。ペンは色やデザインはもちろん、書き心地や持ち心地にも変化を付けている。



作家 江田明裕さん



クラシキのニュース

倉敷市の繊維産業発展のストーリーが「日本遺産」に認定されました！



倉敷市が文化庁に申請していた「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」のストーリーが、4月28日、「日本遺産」に認定されました。

日本遺産は、地域の歴史的特色や文化財にまつわるストーリーを国が認定するもので、倉敷市のストーリーは31の文化財から構成されています。単一の市町村内でストーリーが完結する「地域型」としては、岡山県内で初めての認定となります。

日本遺産認定という絶好の機会を生かし、国内外への発信を強化し、観光施策との連携により来訪者の増加につなげ、産業振興など地方創生につながる取り組みを進めていきます。



▲ストーリーは、倉敷川畔伝統的建造物群保存地区や大原美術館など、31の文化財から構成されています。



▶倉敷のまちは一輪の綿花から始まった。

クラシキのイベント

将棋のまちのビッグイベント！

将棋文化振興自治体 全国将棋サミット2017

将棋文化の継承と普及に関する事業を通じて地域の発展を目指すことを目的とした「全国将棋サミット」が、将棋のまち倉敷で開催されます！

今、熱い視線が注がれる日本将棋連盟のプロ棋士や、関係自治体が集い、スペシャル対局やパネルディスカッションなどのさまざまな催しを行います。



▲佐藤天彦名人(左)・菅井竜也七段(右)による、将棋ファン必見のスペシャル対局も！

- 日にち…8月5日(土)
- 場所…倉敷市芸文館
- 主なプログラム…

- ▶ 11:30 ~ 開催記念早指し対局
斎藤慎太郎七段 VS 船江恒平六段
- ▶ 13:50 ~ 記念講演「倉敷を愛した大山名人」
- ▶ 14:35 ~ 自治体代表者による取り組み発表
倉敷市、兵庫県姫路市、兵庫県加古川市、山形県天童市
- ▶ 15:30 ~ パネルディスカッション「女性への将棋普及」
- ▶ 16:30 ~ スペシャル対局
佐藤天彦名人 VS 菅井竜也七段



色鮮やかな傘のアーケードが出現！

MIZUSHIMA アンブレラスカイ



倉敷市水島地区で開催される「水島港まつり」。今年は、高校生・大学生のアイデアを取り入れ、「MIZUSHIMA COLOR Fes 色づけ! 水島個性」をテーマに、カラフル&ポップに開催! マルシェやパレードなどの多彩な催しが開催されます。

そして、メインイベントの一つが、この「MIZUSHIMA アンブレラスカイ」!

まつりに先駆けて、会場となる商店街通りの約80mに、400本の色鮮やかな傘のアーケードが現れます。倉敷芸術科学大学の学生たちによる、こだわりが詰まった一大作品をお楽しみください。

水島の空に、あなたの心を彩る驚きが!

- 期間…7月22日(土)~30日(日)
- 場所…水島商店街通り

イベント	日程	場所	内容
倉敷アフタヌーンティー	7月20日(木)~9月30日(土)	倉敷市内の19店舗	白桃やぶどうなど旬のフルーツを使い、器を2段以上重ねて盛り付けたスペシャル・スイーツを提供。豪華賞品が当たるフォトコンテストも開催
瀬戸内海の夕景と水島コンビナート工場夜景クルージング	8月5日(土)・11日(祝)・12日(土)・19日(土)・9月2日(土)・16日(土)・10月7日(土)・9日(祝)・21日(土)など	児島観光港	瀬戸内海に沈む夕陽、瀬戸大橋、日本有数の工業地帯の夜景を海上から一度に堪能!

イベント情報は、[Facebook](https://www.facebook.com/KurashikiCity) (https://www.facebook.com/KurashikiCity) でも紹介しています!